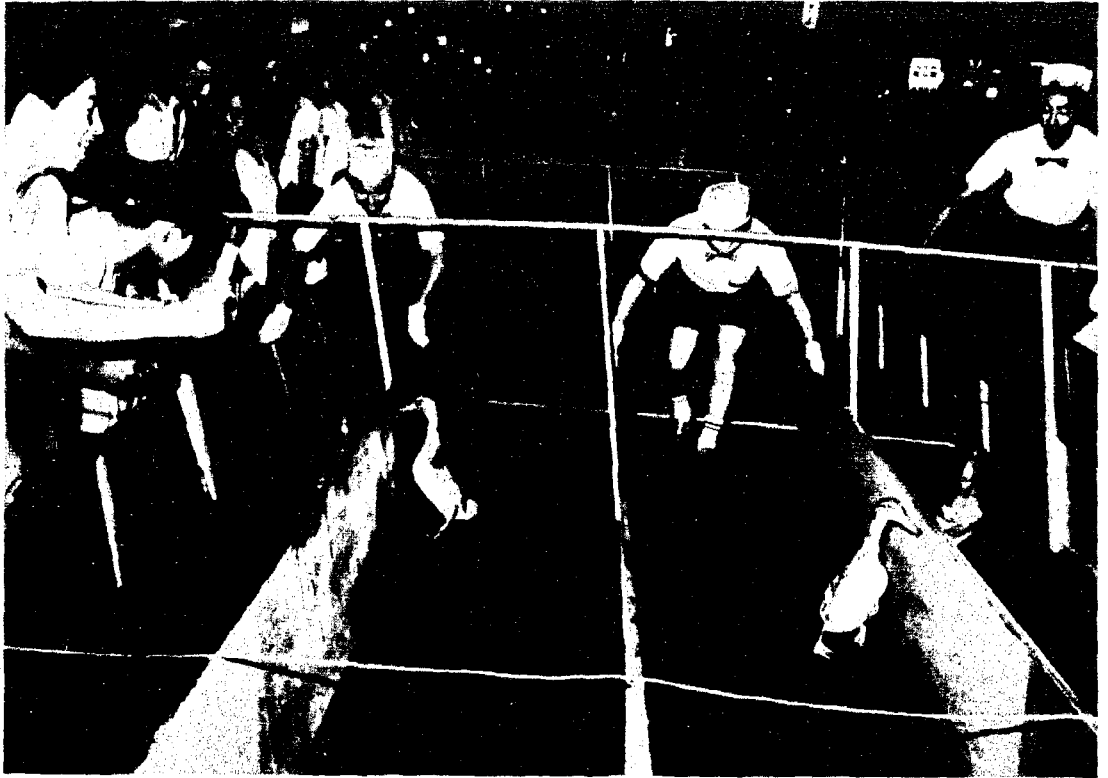


発行/新潟県西蒲原郡西川町役場 編集/総務課 毎月10日・25日発行



恒例の歩行者天国が七月三十日(土)午後六時の打ち上げ花火を合図に、にぎやかに行われました。涼しさに誘われ人々の出足もよく、アツというまに歩行者天国も満員になり、お母さんの手を引っぱって綿節やかき氷をおねだりしている光景があちこちで見られました。写真は、参加者の人気を集めた「アヒルレース」で、盛んな声援がおくられていました。

夏の風物詩

歩行者天国



※大筒花火打ち上げは
二十六日午後八時か
らの予定(雨天順延)

・午後八時三十分 曾
根神社において奉安
祭

・午後六時三十分 祝
砲昼花火 曾根神社
へおみこし御着

・午後四時三十分 祝
砲昼花火 琴比羅社
からおみこし御出発

・午後六時三十分 祝
砲昼花火 曾根神社
へおみこし御着

・午後四時 祝砲昼花
火 琴比羅社遷幸祭
御供人集合

・午後四時三十分 祝
砲昼花火 琴比羅社
からおみこし御出発

・午後六時三十分 祝
砲昼花火 曾根神社
へおみこし御着

▽八月二十六日

・午前六時三十分 祝砲昼花火
・午後三時三十分 祝砲昼花火
曾根神社神幸式大祭

・午後四時 九番町屋台町内へ
出発 他の町内々々出発

・午後四時三十分 御供人集合
・午後五時 祝砲昼花火 曾根
神社からおみこし御出発

・午後六時 祝砲昼花火 琴比
羅社へおみこし御着

▽八月二十七日

・午前六時三十分 祝砲昼花火
・午後三時三十分 一番町屋台
町内へ出発 他の町内々々出
発

・午後八時 琴比羅社において
御旅所祭

・午後八時二十分 琴比羅社前
において花火ナイヤガラ打ち
上げ

・大筒花火打ち上げ後曾根神社
前において花火ナイヤガラ打
ち上げ

まつり行列
みこし渡御

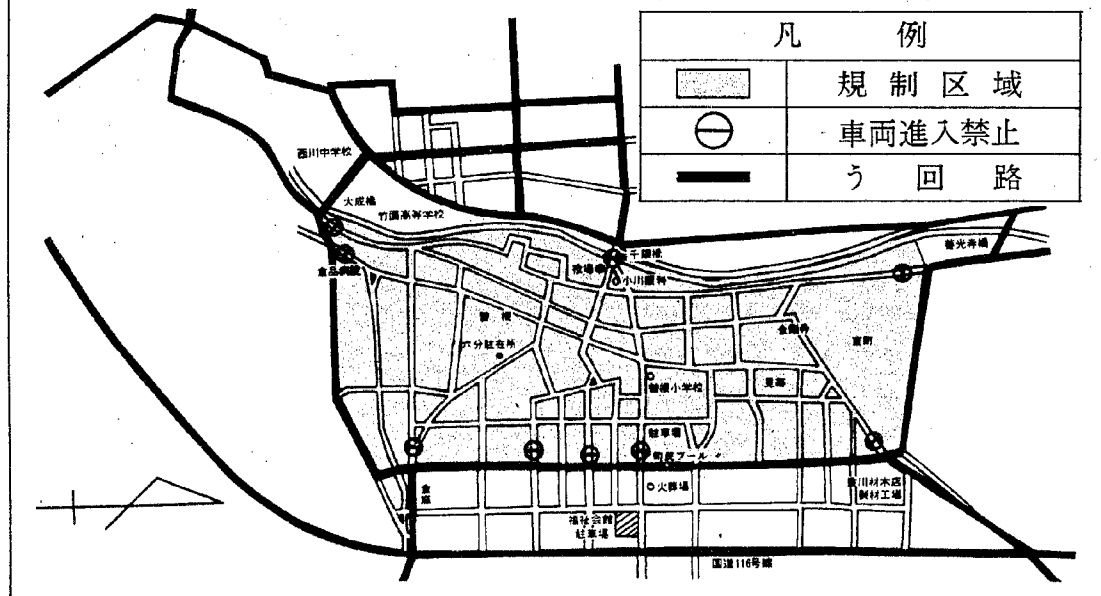
八月二十五日(木)には、恒例
の西川まつり「民謡流し」が実施
されますが、今年もこの時間帯は
全面的に交通規制が行われます。
区間は、大成橋から善光寺橋ま
での県道、朝日町から八番町の土
手および中筒線などです。

このため、自動車はすべて回
路することになりますが、標識や係
員の誘導に従って通行してくださ
い。

なお、民謡流しに参加される方
や見物される方は、福祉会館裏の
駐車場を利用してください。

民謡流しの交通規制
8月25日(木)
午後7時30分～
午後9時まで

西川まつり交通規制図



西川まつり
行事

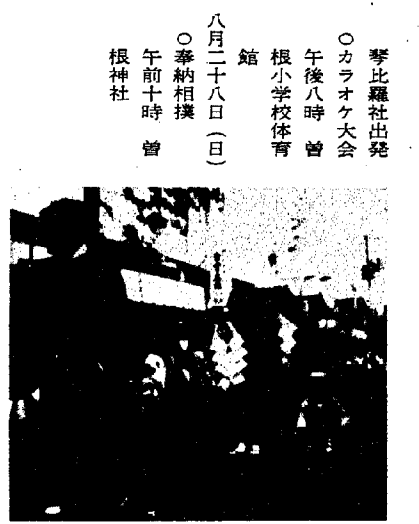
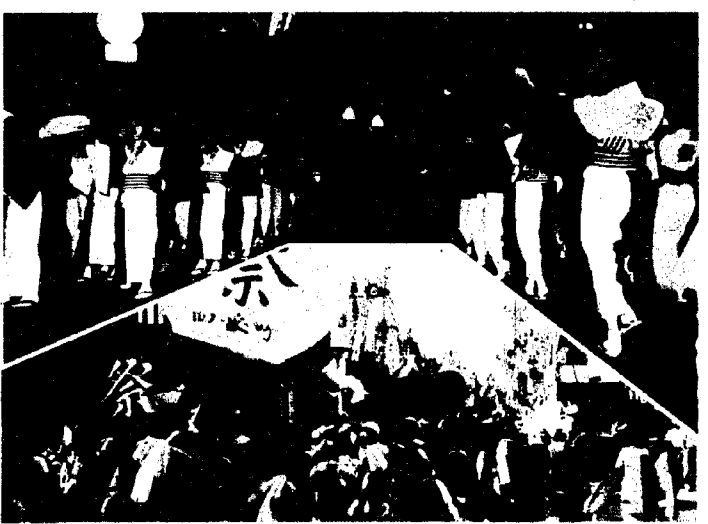
八月二十四日(水)
○のど自慢大会 午後七時三十
分 福祉会館裏駐車場
※雨天の場合は曾根小学校体育
館

八月二十五日(木)
○子供タルみこし 午後三時
※雨天の場合は二十七日(土)
の午前十時に延期
○民謡流し(越後傘ぼこ盆唄)
午後八時から午後九時

八月二十六日(金)
○小学生パレード 午前十時か
ら 九番町琴比羅社から一番
町神明宮
※雨天の場合は曾根小学校体育
館

○西川中学校吹奏楽部演奏会
午後二時三十分 六番町スー
パー稲田駐車場
※雨天の場合は中止
○みこし渡御 午後五時 曾根
神社出発
○仮装盆踊り大会 午後八時
曾根小学校グラウンド
※雨天の場合は曾根小学校体育
館

八月二十七日(土)
○みこし渡御 午後四時三十分



夜の花火打ち上げは 26日 / 午後8時 打ち上げ予定

代官橋に決定!!

七・八番町連絡橋 橋名決まる

七・八番町を結ぶ道路新設により、西川にかかる橋の名を、広報「にしかわ」五月二十五日号で西川町在住の一般町民から公募し、六月二十日をもって締め切り、七月二十二日九時三十分から役場委員会において選考委員会を開催し、応募総数一〇三件の中から慎重審議の結果「代官橋」に決定されました。

決定橋名公募者は次の方々です。

- 川崎 赤川 秀夫
- 鱈一区 石山 正一
- 鱈二区 水野 規子
- 一番町 島山 正雄
- 五番町 波辺 雄介
- 八番町 龜山 富
- 八番町 劍物 フミ
- 旗屋 稲葉 勝嘉
- 桑山 榎田 清七

※厳正なる抽選の結果

一番町 島山正雄氏に

決定しました。

なお、島山正雄氏については、いざれ挙行される竣工式に御招待申し上げます。

多数の公募有りがとうございました。

去る七月十三日、西川町公民館主催による家庭教育学級「明日の親のための学級」第一回講座が午後七時から、福祉会館の二階・大広間で開催されました。

初めに、公民館長から、開講式として、講師紹介も含めて、本講座開設趣旨のあいさつがあり、続いて元コローにいがた白岩の里所長花積正夫先生の「現代の期待される家庭と両親像」というテーマで講演を聞きました。

講師先生の豊富な話題、笑いや、つばいの楽しい話術で、二時間の

笑いでいっぱい

「明日の親のための学級」

第一回講座終わる

長時間も、アツという間に過ぎてしまったようです。参加者も腹をかかえて笑ったり、しみりみりハンカチを目もとにやっている姿もあり、家庭環境の子どもへ及ぼす影響や親の在り方など、大変、有意義でわかりやすい話でした。

講演の主な内容は、次の通りでした。

- 女性には、子どもを産んだとき、初めて母親になれるのだから、母と子は同じ年だという自覚(共感)を持つことが大切である。
- 愛情が無ければ、子育てがうまくいかず、愛情は初めからあるの

でなく、子育ての過程の中で、でてくるものである。

○子どもは教えずとも、大人のすることを見て育つ。大人のマネをし、親の言う通りにならないという原則がある。親の言う通りにならないが、親のやる通りになるのが子どもである。

○家庭教育は、むずかしいことではなく、方法もいらず、なんにもすることはない。自然に、ありのままにしていればよい。大人が、あたりまえのことをやっていけば、子どもは、ふつうに育つ。

○育てるということは、食べさせるといふことである。食べさせるという字は、人を良くすると書く。

○母親は、スーパードライのうまいものよりも、心のこもった手づくりのおふくろの味を食べさせる必要がある。

○父と母は、ケンカ禁物である。親は、子に心配を持たせてはいけない。子どもに安心感を与える親にならなければならない。

当初、申込者数が少なく、心配していましたが、男性四名を含め、計五十八名と、盛会のうちに終了することができました。

夏の交通事故防止運動 (7月21日から8月20日まで)



この運動の一環として、七月二十五日、国道一六号線の西川町学校給食共同調理場前において、交通指導所が開設され、各方面に向かう車両五〇台余に対し、警察署、交通安全関係団体の人たちから交通安全等のチラシがドライバー一人一人に手渡され「スピードは控えめに」、「子供の飛び出しに注意を」、「シートベルトの着用を」と注意を喚起する交通安全指導が実施されました。

天ぷら火災の防止

台所を離れる時は 必ずガスの栓を閉める

「ちよつとの間だから……」は 火事のもと

「天ぷら火災」はそのほとんどが揚げている最中に、火をつけたまま「ちよつと台所を離れた」スキに起きています。戻ったときには、ナベの油が燃えていたり、その火が周りの物に移っていて、手をつけられない状態だった——

体験者の多くはこう話しています。なぜ、揚げている最中に台所を離れたか——その「原因」をみてみます。

「電話がかかってきて……」
「訪ねてきた近所の人やセールスマンと話し込んでしまつて……」
「ほかの家事をしていて、たとえは、子供が泣いたのでその世話をしていて……」

「天ぷら火災」は、このようなちよつとした心のスキから起こっています。

揚げ物をしていて台所を離れるときは、その都度、必ずガスの火を消すこと、ほんのちよつとだからという「油断」は禁物です。気を付けましょう。

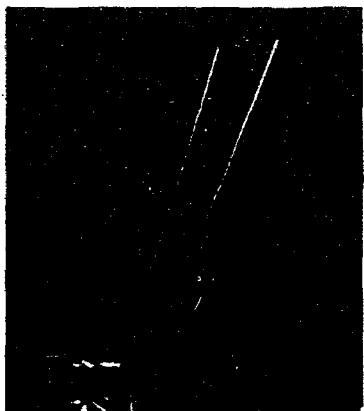
天ぷらナベに火が入ると言っても、ガスの火が直接ナベの中の油に燃え移るのではないことは言うまでもありません。

では、なぜ「火が入る」のか——この点を具体的にみてみます。

たとえば、アルコールやガソリンが燃えるのは、それ自体が燃焼して

いるので、蒸気燃焼によるものではないです。専門用語では「蒸気燃焼」という言葉を使っています。

天ぷら油に「火が入る」のは、一つには、この蒸気燃焼によるもの



せん。アルコールやガソリンの蒸気が燃えているのです。専門用語では「蒸気燃焼」という言葉を使っています。

天ぷら油が温まるまでちよつとテレビを、などというのは文字どおり「火事のもと」です。くれぐれもご注意ください。

「愛の協力運動」

日ごろ保護司活動には、皆様のご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年も「愛の協力運動」協力募金が八月一日から一か月間にわたって行われます。

この運動は、「社会を明るくする運動」の一環として行われるものです。すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

どうぞ、「愛の協力運動」に対し皆様の温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、近日中に区長、嘱託員、部落長さんにお願ひし、各世帯に「愛の協力運動」の封筒をお配りします。一世帯二百円程度の募金を目標にしておりますので、よろしくお願ひします。

住民課福祉係

議会情報

月日	事項
七月十四日	県議長会定期総会並びに県首脳部との自治振興促進懇談会・新潟市(議長出席)
十五日	中之口村総合体育館並びに中之口幼稚園竣工式・中之口村(議長代理岡田総務常任委員長出席)
十七日	議会用務・巻町(議長出席)
十八日	西蒲原郡町村議会議長会臨時会・分水町(議長出席)・西蒲原郡町村議会議員研修会・分水町(議長外十四名出席)
十九日	正副議長・常任委員長会談(議長・副議長・岡田・山形・二村各常任委員長出席)
二十一日	七・八番町連絡橋橋名選考委員会(議長・山形経済常任委員長出席)
二十五日	西川町国民健康保険運営協議会(議長出席)

氏名	生年月日	世帯主
押 付		
遠藤 俊子	37. 8.18	嘉 平
古寺 寿美	38. 1.23	ハナヨ
小林 修	37. 8.30	勝 一
真島 操	38. 1.14	進
吉川 篤	37. 9. 2	行 男
小松 葵江子	37. 6.29	昇
香柳 寿美子	37.11.29	寿 衛
大瀧 秀美	37. 5.17	晃 一
立川 喜一	37. 7. 1	徳 一
丸山 裕之	37.12. 8	武 潤
吉川 磨美子	37. 4. 5	勇 平
天竺堂		
大瀧 忠	38. 1.12	フミエ
大瀧 一美	37. 4.30	宇一郎
大瀧 寿子	38. 1. 8	貞一郎
真田		
傳川 真由美	37. 8.30	幸 松
内藤 敦子	37.12.12	善 作
中塚 利美	37. 9.25	利 也
吉田 里美	37.12.18	直 次
横 島		
佐藤 弘子	37. 7. 7	藤 一
真田 春夫	38. 1.11	藤 信
渡辺 陸行	37.12. 1	志 良
西沢 上		
市橋 秀衛	37. 7.28	セ ツ
傳川 要	37. 6.24	支満司
中 島		
山賀 美子	37. 6.12	仁左衛門
渡辺 晴夫	38. 2. 7	高 志
下 山		
稲葉 ヒロ子	37. 4.21	清
笠井 忍	37. 5. 5	藤二郎
鈴木 薫	38. 3. 2	ハ ル
川 崎		
大島 きい子	37. 4.16	龍 作
渡邊 英樹	37.12.25	一 郎
平 野		
高橋 久美子	38. 2. 9	茂 吉
重第1区		
柏 美恵子	37. 8.21	フ ユ
近藤 正子	37. 6.30	三 清
近藤 京子	37. 8.27	清
前藤 祝子	37. 6. 9	又 蔵
前山 誠志	37.11.19	恒
三橋 純	38. 3.31	孝 司
田 中 二三明	38. 2. 3	宗 秋



おめでと
新しく大人

氏名	生年月日	世帯主	氏名	生年月日	世帯主
田 中 靖	37.10.23	進 八	笠井 佳美	38. 1.18	正
重第2区			1番町		
岡田 圭子	38. 3.23	仁一郎	中澤 ミネ子	37.11.26	恒
中澤 和代	38. 1.25	昭 三	2番町		
重第3区			坂井 俊宏	37.12. 5	正 次
伊 東 英里子	37. 9.21	俊 英	土田 文博	37. 4. 6	秋 男
小川 敦	38. 1.31	享	樋浦 良江	37. 7.25	久 江
加藤 亨	38. 2. 4	敏 雄	4番町		
高橋 浩	37. 4.15	庄 平	坂口 隆	37.11. 1	順 一
学校町			清水 靖	37. 6. 2	ト イ
赤川 恵美子	37. 6. 9	勇	5番町		
石田 裕子	37. 6.16	英 男	大島 伸 吾	37.12.31	利 道
桑原 敦子	37. 4. 5	榮 一	月岡 由江	38. 2.11	芳 男
近藤 和浩	37. 4.21	作 次	6番町		
今 秀樹	38. 1.25	道 雄	佐藤 洋子	38. 2.18	直 治
佐藤 典昭	38. 1.24	昭 平	棚橋 薫	37.10. 8	宥 一
嶋津 康弘	38. 3.20	一 夫	渡部 敏子	38. 3.31	敏 則
矢貫 吉広	38. 2. 8	満	7番町		
松本 亜由子	37. 8. 3	笑 子	傳川 洋一	37.12.11	吉 雄
水道町			渡邊 朝子	38. 3.11	幸 一
金 安 留美子	38. 2.16	フ ミ	9番町		
新栄町			大澤 美和子	37. 6. 8	林 蔵
安澤 美樹	38. 1.30	美 樹	東 賀 真由美	37.12.19	功
神田 高行	37.12.30	榮 一	多賀 重則	37. 4.11	義 雄
畑野 美和子	38. 3.31	弘	渡邊 美智子	37. 7.13	昭 吾
渡邊 京子	38. 2.21	秀 秋	朝日町		
川崎団地			古山 康一	38. 3.23	康 男
石 黒 恵美子	37.11.19	コ ト			



う20歳
の仲間入り

昭和58年度 成人者名簿

氏名	生年月日	世帯主	氏名	生年月日	世帯主	氏名	生年月日	世帯主
渡邊 栄子	38. 3. 6	博	佐藤 麻子	37. 9. 9	友 衛	下 組		
藤見町			多賀 嘉明	38. 1.13	喜 勝	古島 久美子	38. 2.21	ハ ル
稲葉 智子	37.12.19	四 郎	善光寺			永田 春子	37. 4.19	喜一郎
大村 ムツ子	38. 3.30	ハツエ	土田 修	38. 3.14	利 二	大 瀧		
古寺 利夫	37. 4.26	忠次郎	渡邊 由貴子	37. 8. 6	菊 蔵	川 村 真由美	37. 4.13	平 吉
小林 公人	37. 5. 3	和 平	桑 山			小 林 静 男	38. 1.29	公 司
真島 恵美子	38. 2.10	松 衛	神田 敦子	38. 3. 7	勝 平	浦 村 林		
旗 屋			廣澤 百合子	37. 5.25	久 作	小川 春 男	38. 1. 6	弘 一
稲葉 嘉照	38. 1.19	勝 嘉	前山 純子	38. 1. 8	廣 重	笹崎 一代	37. 6.13	キ ノ
高嶋 道弘	37. 7. 6	齋	和田 ひろみ	37. 9. 9	初二郎	山 岸 ひとみ	37. 5.27	精 吾
田中 幸子	38. 1.30	ト シ	新 川			升 岡		
中村 和之	37. 7. 5	良 衛	鈴木 里子	37. 8. 9	宏	中 村 薫	37. 5.30	照 一
八百板 久美子	38. 2. 6	善 開	上 組			泉 井 益美	37. 7.21	武 夫
松 崎			石田 辰 英	37. 9.25	辰 二	泉 井 秋 雄	37. 9.28	岩 雄
内藤 美江	37.12.15	勲	織田島 和子	38. 1.12	正 義	川 西		
六 分			山本 勝衛	37. 9. 7	甚 内	笹川 こずえ	38. 1.28	ハ ル
佐野 寿美子	38. 1.22	喜 一	中 作			真 嶋 益 枝	37. 5. 7	キクエ
佐野 美佐子	37. 5.13	栄 吉	前山 靖	37.11. 3	弥 助	与兵衛野		
本田 久江	38. 3.24	孝	山本 繁昌	38. 1.14	増 一	旭 洋子	37. 9. 1	隆 恵知
本田 早苗	37. 5.22	廣 次	森 山 裕子	38. 2.11	昇 一	小 林 勝 政	37. 8. 6	政 吉
本間 利江子	37. 4.26	平 一	中 村			堀 文 夫	37. 6.16	保
本間 義聡	38. 1. 1	三 郎	石川 清美	38. 1. 2	升 蔵	貝 柄		
山下 則子	38. 2.21	敏 雄	田澤 まさ子	37. 8.10	三 郎	加藤 雪 枝	38. 2.12	吉太郎
見 帯			田 中 伸 二	37. 6. 8	甚 之	福 田 和 人	37.12.23	博
大橋 光子	37.10.21	平八郎	三ツ屋			三 角 野		
織田島 一朗	38. 2.16	興 作	久朗津 功	38. 3.31	ミ ヤ	吉 田 朝 子	37. 8.27	助 蔵

八月十五日は
成人式

成人対象者は、昭和三十七年四月二日から、昭和三十八年四月一日までに生まれた方で、昭和五十二年度中学校卒業生です。
◎他町村、他県にお勤めの方も出席できますので、お早めに公民館にお申し込みください。
西川町公民館 電話 〇二五六八八・二三三四番

小学生の健全育成のために

芽生えは小学生時代に

●中学生の非行が急増しています。

●しかし、その芽は、小学生時代にあると考えられます。

★小さいあやまちだからといって、見逃さないようにしましょう。

★生活の乱れに注意しましょう。



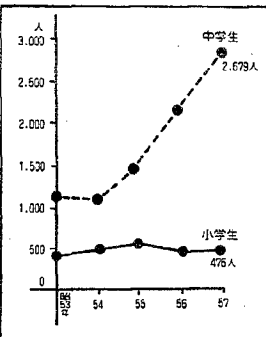
- 時間、きまり、服装、金銭の乱れ
- 乱暴な言動、おうそ
- わがまま、自分勝手な行動

★家庭の中での注意信号を見落とさないようにしましょう。

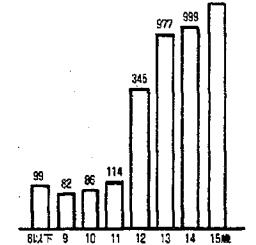
いま、子供を非行から守り、健やかに育てるために、家庭教育の在り方が問われています。

(注) 刑法犯少年とは、刑法犯で検閲された少年です。刑法犯は凶悪犯(強盗、放火など)、悪性犯(傷害、窃盗など)、窃盗犯、知能低く(精神、身体)な少年を指します。グラフは、県警防犯少年課資料によって作成しました。

刑法犯少年の推移(新潟県小・中学生)



年齢別刑法犯少年数(昭和57年 新潟県)



「NHK のど自慢」の公開について

主催 NHK新潟放送局・黒埼町

日時 8月28日(日)

13時30分開演(開場12時30分)

予選 8月27日(土)

受付開始12時～

予選13時30分～15時30分

会場 黒埼町総合体育館 Ⅲ 02537-7-5211

ゲスト 北島三郎・三沢あけみ

出場と入場申し込み方法

〈往復ハガキ1枚1名で〉

(1) 出場 住所、氏名、年齢、歌う曲目を明記して往復ハガキで

※申し込み多数の場合は、抽選で歌謡曲300名、民謡100名が予選に出場

(2) 入場 住所・氏名及び「観覧希望」と記入して往復ハガキで

※申し込み多数の場合は抽選

(3) あて先

〒951 新潟市川岸町1の49

NHK新潟放送局

「のど自慢」公開係

(4) しめ切り

8月17日(水)必着

放送日 9月11日(日)

簡単にできる体操

— おやすみの前に —



ねじる、回す

手足、肩、肘、膝、腕、腰、首など身体全体をねじったり、回したり。ゆっくり柔らかく。(立って、座って)

まげ伸ばし

手足や腕、膝、首など身体全体を曲げ伸ばし。(立って、座って)



夏休みを

規則正しく

すごしましょう。

西川町青少年育成町民会議

一日はおはようから

「おはよう」「いただきます」「いってきます」「ありがとうございます」「すみません」…… あいさつは、相手の心の中へ飛び込んで人間関係をスムーズにします。

家族みんなで、明るくあいさつをかわしましょう。となり近所であいさつをかわしましょう。あいさつは、あなたと私の心のかけ橋です。(西川町青少年育成町民会議)

青少年健全育成講演会開催

○とき 8月20日(土) 午後7時から

○ところ 西川町福祉会館

講演

演題 「巻署管内の青少年補導状況」

講師

巻警察署防犯少年課長

米山勝義 殿

演題 「家庭とビタミン愛」

—— その過多症と欠乏症 ——

講師

五泉市立五泉北中学校長

佐藤貞正 殿

青少年の健全育成のため、ぜひお出かけください。

主催 西川町地区高等学校PTA連絡協議会

西川町立学校PTA連絡協議会

西川町青少年育成町民会議

後援 西川町公民館

西川町教育委員会

西川町青少年問題協議会

警察官を募集中

受験資格 昭和31年4月2日から昭和41年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

大学(短期大学を除く。)を卒業した者又は昭和59年3月31日までに卒業見込みの者を除く。

受付期間 7月14日から9月10日まで。

採用予定日 昭和59年4月1日

詳しくは、巻警察署又は、最寄りの派出所・駐在所へ。

敬老会は9月15日に実施

敬老会は、昨年まで、9月1日に実施していましたが、今年から9月15日(敬老の日)に実施いたします。

詳しくは公民館へおたずねください。

ガレキ等廃棄物の捨て場変更のお知らせ

個人などから出る一般廃棄物のガレキ等の捨て場所が、今月1日から次の場所に変更になりましたのでお知らせします。

いままでの捨て場となっておりました鑑湖地内は閉鎖されました。

また、いままでは焼却場で捨てるガレキ等を計量し(燃えるごみはそのまま焼却炉へ)その後鑑湖地内へ搬入し捨てておりましたが、今後は直接捨てる場所です計量をいたします。ただ燃えるごみは焼却場(鑑湖)へ運ばなければならぬため、分別して捨て場へ運んでください。

○新しい捨て場所

巻町大字福井(小入部落)

○受付時間

午前9時～午後4時30分

保険衛生課

住宅金融公庫個人住宅建設資金申込み受付

○受付期間 58年8月15日(月)から9月6日(火)まで

○選定方法 選考(無抽選)により行います。

○申込み場所 公庫業務取扱金融機関

○当町の取扱機関は第四銀行曾根支店、巻信用組合西川支店並びに鑑湖・越後曾根・升湯の三農業協同組合です。

○詳しいことについては、前記へご相談ください。

新潟みずほ園 合同盆踊り

日時 8月24日(水) 午後7時～午後9時30分

※雨天の際は中止

場所 みほり園前庭(みずほ園隣)新潟市藤ノ木地内

内容 ○仮装大会…熱演賞等用意しています。

受付午後7時～午後7時30分

○出店…金魚すくい、けんこうボール

○コーラ・花火(子供用)のサービス

皆様お誘い合わせのうえ、多数ご参加されますようお願いいたします。

公民館行事お知らせ

▶ 8月21日 午前9時から

■ 町民囲碁・将棋大会

※会場 ●西川町福祉会館

○一般町民のたくさんの参加をお待ちいたしております。

▶ 8月14・15・16日

■ 第27回町長杯争奪町民野球大会

8月5日から11日まで西川中学校グラウンドでナイターで1回戦を行っています。

※会場 ●西川町当野球場 ●西川中学校グラウンド

おじいちゃん 75名
おばあちゃん

曾根小学校へ一日入学



去る七月二十日、高砂学級では曾根小学校へ一日入学をしました。昨年に引き続き、今回の一日入学は、高砂学級の老人と小学生がお互いに理解し合うというテーマのもとに、実施されました。まず体育館で受付・入校式を行い、初めに高井学級長があいさつをし、これに対し嘉村校長先生から歓迎の言葉がありました。続いて、六年生児童会長の大島一幸君が、「おじいちゃん、おばあちゃん、よくいらつしやいました。」と歓迎の言葉を述べ、四年一組の岸本美枝さんが、四年以上の児童を代表して、高砂学級長の高井九八さんに花束贈呈を行いました。その後、アトラクションに入り、初めに三年の子どもたちが自分たちで創作した「お祭り」活動をみせてくれました。続いて、金管クラブが、パトنگールを伴って、「校歌」と「切手のない送り物」の二曲を演奏し、トランペットを中心にしたすばらしい演奏を聞かせてくれました。

入校式後、七十五名の高砂学級生は、四、五、六年生といっしょに仲よく手をつないで教室へ行き、一生懸命勉強する子どもたちの授業風景や給食を準備するところを見学して午前の部を終わりました。午後から、いよいよ小学生との交流に入り、九つの四年以上の各教室で、民話を語ったり、昔の生活、遊びなどを子どもたちに紹介しました。おじいさんの自分たちの昔の生活で、男女別々に授業を受けたことや、家がわずか百円で買ったこと、おばあさんのお手玉やあやとり遊びの鮮やかな手つきに、さすがの子どもたちも、感嘆のようでした。子どもたちと老人との交流・ふれあいの有意義な一時でした。最後に退校式を行い、嘉村校長から、「老人と小学生のつながり」のお話を聞き、本間副学級長から「学校の協力で楽しい一日入学をさせてもらいました。」とあいさつがあり、全日程を終了しました。帰路は、雨あしが激しくなりましたが、小学生との有意義なふれあい体験を胸に、元氣よく帰って行く高砂学級生の姿が印象的でした。

西川町公民館

西川町相撲部 第38回国体

第二次予選大会で大健闘

七月十七日、南魚沼郡六日町駅前特設相撲場において、第三十八回国体新潟県第二次予選大会が行われ、西川町相撲部の高野敏直、多賀忠吉、内藤俊男選手が出場しました。成年の部(二十五歳以上)に出場した多賀、内藤両選手がベスト8に残る健闘ぶり、特に内藤選手は、身体は小さいながら、三位決定戦にまで進みましたが、昨年国体に出場した新潟稲田選手の一〇〇キロの身体をいかした寄り切りで敗れ、惜しくも三位入賞をのがしました。しかし、四位に食い込む大健闘ぶりでした。

また、優秀選手選抜戦(三十名)に高野、多賀、内藤の三選手が選ばれました。高野選手は二回選で敗れ、多賀選手は三回戦で敗れましたが、内藤選手は三位決定戦まで進み、連続九回国体出場選手の新潟林選手と対戦し、惜しくも敗れはしたものの四位に入りました。そして、この内藤選手に、新潟県相撲連盟から敢闘賞が贈られました。なお、八月十七日、湯沢町において、国体新潟県第三次予選大会

- 優秀選手選抜戦 (30選手トーナメント戦)
 - 一位 大塚由士夫(北魚沼)
 - 二位 長谷川 彰(上越)
 - 三位 林 忠義(新潟)
 - 四位 内藤俊男(西川町)
- 高野選手予選落ち、多賀選手ベスト8
- 選抜16選手トーナメント
 - 内藤俊男ベスト8
- 国体第一次予選大会 (六月二十六日)
 - 内藤俊男ベスト8
- 国体第二次予選大会 (七月十七日)
 - 成年の部
 - 一位 金子卓史(出雲崎)
 - 二位 大塚由士夫(北魚沼)
 - 三位 稲田信男(新潟)
 - 四位 内藤俊男(西川町)
 - 高野選手予選落ち、多賀選手ベスト8
- 優秀選手選抜戦
 - 一位 新 湯
 - 二位 北魚沼
 - 三位 上 越
 - 六位 西川町

ふれあい

私の体験



石山朝子 学校町

触れ合いのつどいにご協力を

西川町身障者の会 二村 二一

国際障害者年の三年目を迎え、西川町の身障者と健常者の「触れ合いのつどい」も第三回となりました。回を重ねる度にご理解をいただき、年々盛んになってまいりました。

今年十月九日(日)曾根小体育館

初めて白い杖もって、おもてへ出た日...一日の感想です。

今日は友達のところへ行く日ですが、自分で勇気を出さなければと思いましたが。汗が出るやはずかしいやら、それに人に声を掛けられると、よけいに汗が出てきます。なにがなんだかさっぱりわかりませんが、友人の家についてたのですが、帰る時のことを考えると心配で、友のところにゆっくりとしていられない気持ちです。白い杖をもつことは、こんなにも辛いと思ってもみませんでした。自分のためにも勇気と努力がひつようだと思えました。それに、なにごともさういまで貰うことが、人間として大切なことだと思えました。健常以上よりもなんばいも時間がかか

を会場として開催いたします。午前の部は、昨年参加された方から、「来年もう一度聞かせて欲しい」と要望がありました。「元白岩の里」所長花積正夫先生の講演をお願いしてあります。午後の芸能発表会では次の種目を計画いたしました。

- 茶道吟、剣舞、日本舞踊、民謡
 - 舞踊、民謡、バンド等
- 出演希望の方々の御協力をお願い致します。

なお日頃の修練の成果を披露していただく折角の機会でありますので、

つても貰うことによつて強く生きていくことができました。

人の口人の目は、どうすることもできません。「人の口に戸がたてられない」って昔の人はよくいっていたと思います。まさに、そのとおりだと思えました。なにごとも、きこせずに生きていくことです。これからの私は、なにをききえに生きていくか。ひまわりの会の人達と一緒に励ましあいながら語りあい、その中に自分にはずかしくない生きかたを見つけて強く生きていきたいと思っています。

ひまわりの会では八月三十日と三十一日に瀬波へ行く予定です。で、舞台装置や、照明等によつてより一層効果的に演出できればと考えておりますので、演出、舞台装置等に関心をお持ちの方の御協力もお願ひ致します。

要は「演出する人」「演ずる人」「観る人」それぞれ一堂に会した人々が渾然一体となつて、一日を楽しく有意義に過ごす。そんな手づくりの「触れ合いのつどい」にできたらと思っております。私どもの意のあるところをお汲みとりくださいまして御協力くださいますようお願い致します。

善意をありがとう

西川竹園高校家庭クラブの生徒さんたちから、毎年、ねたきりのお年寄りのかたがたへブレゼントとして枕カバーやナプキンなど手作りの縫製品を寄付していただいています。今年もナプキン百七

枚、枕カバー十九枚、おこし十三枚のご寄付をいただきました。真心のこもった生徒さんの手作り品は、ねたきりのお年寄りのかたがたに毎日使用されて、たいへん喜ばれています。

家庭クラブの生徒さん、どうもありがとうございました。西川町社会福祉協議会

- とき 八月二十日 午後七時三十分から
 - ところ 福祉会館(児童室)
 - 内容
 - ・アンドロメダとカシオペアのはなし
 - ・九月の夜空
 - ・星うらない
 - ☆かに座
 - ☆しし座
 - ☆おとめ座
- 近年は、夜間の照明が明るくな

全国戦没者追悼式に黙とうを

八月十五日に全国戦没者追悼式が、日本武道館でおこなわれます。式典当日の正午に、戦没者を追悼し、平和への祈念をこめ、それぞれの家庭において一分間の黙とうをお願いいたします。

公民館

